

# 3

## ユニセフ、 子どもたちにとっての 真のパートナー

“ 各国政府や世界機関、ビジネスやコミュニティが、お金とエネルギーを投入して条約の義務を果たしたとしたならば、数えきれないほどの子どもたちの生命を救い、生活を改善したことになる。 ”

・・・「世界子供白書 2015」  
(2014年11月発行)

## ユニセフは、子どもたちの代わりに声をあげる方法を絶えず模索し、子どもたちのためにリーダーシップを発揮するため、責任をもって資源・予算の配分にあたっています

2014年、ユニセフはインターネット上での存在感の強化や、子どもたちの生活改善に必要な意識変革と社会変革をもたらす社会的な運動への参加等、様々なレベルでアドボカシー（政策提言）に取り組みました。より質の高いデータとデジタル戦略のモニタリングにより、ユニセフのウェブサイトがモバイルでも見るようになるようになり、コンテンツの90%が中国語、英語、フランス語、スペイン語でユーザーが使い易い形で提供されるようになりました。この結果、より年齢が低くグローバルな層

に入り込む道筋ができました。また、これと並行して新たに BuzzFeed、Reddit、Upworthy、LinkedIn 等のソーシャルメディア・プラットフォームの活用をはじめました。

こうした取り組みは、ユニセフのエビデンス（科学的証拠）、経験、発言を用い、子どもの権利の実現に向けてグローバルな対話 — そしてローカルでの取り組み — を推進していくことを目的としています。

### ● 子どもたちのために多様な声をあげる

子どもの権利に関するメッセージを広げるため、ユニセフは多くの声を活用しています。ユニセフ親善大使は世界的な著名人が務めています。彼ら・彼女らは、2014年にも、多様なネットワークを用い、子どもの成長にとって最も重要なことは何なのかを訴えました。国際的に活躍するユニセフ親善大使全員のリストはユニセフ本部ホームページ <[www.unicef.org/people](http://www.unicef.org/people)> に掲載されています。

同じゴールを目指すパートナーは他にもいます。例えば人気の高いサッカーチーム、FCバルセロナは2006年以来、ユニセフのミッション（使命）を後押ししています。FCバルセロナ財団は過去4年間、ブラジル、中国、ガーナ、および南アフリカの困難な状況にある子どもたちが質の高い教育（スポーツや遊びを楽しむ機会も含む）を受けられるよう支援しています。また、2014年にはニュージーランドラグビー協会およびラグビーニュージーランド代表オールブラックスとパートナーシップを結び、一般の人たちに向けて暴力等が子どもに影響を及ぼす問題について啓発し、意識向上につなげています。

# 子どもの権利を促進する アドボカシー（政策提言）

**子どもの権利条約**は2014年、採択から25周年を迎えました。ユニセフは子どものための国連機関として、同条約により子どもたちの福祉がどれほど進展したかを評価し、各国が子どもの権利に対する約束を履行するためには、さらにどのような努力をする必要があるのかということに焦点を当てて活動しました。同条約の25周年に合わせて展開されたCRC@25は、特に困難な状況にある子どもたちが権利を享受するうえで障壁となっている問題について、各国および地域レベルでのアドボカシー戦略を確認し、改めて支持する機会となりました。ユニセフは、世界中の人たちが、子どもたちのためにより良い世界を描けるよう呼びかけ、「#IMAGINE」

キャンペーンでは、ジョン・レノンさんの代表的な曲「イマジン」を世界中の人たちが歌い繋ぐ形で世界に配信しました。

2014年はミレニアム開発目標（MDGs）の期限（2015年）が近づき、各国や開発機関が**持続可能な開発目標（SDGs）**に向けた準備を進めた重要な節目となる年でした。この新たな目標は、2016年以降の開発のための世界的な努力を決める枠組みとなります。ユニセフはSDGsの目標が決まっていく中で、目標の中に子どもたちのための公平性を最優先課題として入れ込むよう、世界中の政府や機関、コミュニティと協働してアドボカシーを繰り広げました。ユニセフが訴えたメッ

子どもの権利条約25周年を記念し、ニューヨークのユニセフ本部で開催されたイベントで歌う子どもたち



© UNICEF/NYHQ2014-3083/Markisz

セージの中心は、「持続可能な開発は、安全で、健康で、十分な教育を受けた子どもたちから始まる」というものでした。このことは、SDGsに関するオープン・ワーキング・グループの最終報告書で明示され、子どもたちに影響を及ぼす格差を解消し、子どもの貧困と闘い、子どもたちを暴力から守る必要があると明記されています。これらの分野は、いずれも MDGs では言及されていない事柄です。オープン・ワーキング・グループは国連総会によって設立され、国連加盟国によって構成されています。

ユニセフは2014年、様々なアプローチを用いて**重要な問題に関するキャンペーン**を立ち上げました。キャンペーンには継続的なものもあれば、2014年の世界経済フォーラム（ダボス会議）に合わせて開始されたソーシャルメディア上の取り組みである「# INVESTIN GIRLS」のような単発イベントを中心に展開されたものもあります。各国国内委員会（ユニセフ協会）は欧州連合（EU）との協力の下、「子どもたちの声」というイニシアティブを通じて、緊急事態下の子どもたちが直面している問題に対する意識向上に努めました。「失われた世代にしないために（No Lost Generation）」は、シリアで暴力の犠牲となっている子どもたちの状況に目を向け、子どもたちが将来的に必要とするであろう心理・教育的支援を実施するための協調的な取り組みであり、現在も続けられています。「グローバル」（glocal = global + local）なキャンペーンとして継続中の「# ENDviolence」によって、「子どもへの暴力は広範に広がっているが、表には見えないことが多く、根絶する必要がある」というグローバルなメッセージは、それぞれの地域で成果をもたらしています。

**ユニセフの普遍的使命**には、緊急事態に陥った国や経済発展の一定水準を下回る国だけでなく、すべての国のすべての子どもたち

のために取り組むという義務が伴っています。

各国の政府パートナーに加え、国内委員会（ユニセフ協会）と企業パートナーは、ユニセフが世界中でそのミッション（任務）を遂行できるよう、多額の任意拠出をしています。2014年、国内委員会（ユニセフ協会）は、多くの分野でアドボカシー活動を行いました。その中には、子どもの権利条約採択25周年記念に関連して行われた意識啓発活動、各種の緊急募金キャンペーン、日本では、性的搾取から子どもを守るための法改正への努力などがありました（37ページ参照）。ドイツでは、120名以上の国会議員が将来の有権者たちと共に、子どもの権利に関する取り組みを行ったほか、50人の子どもたちが連邦大統領官邸を訪問し、子どもの権利について議論しました。ハンガリーでは、全国的な学校単位での「気づき（Wise Up）」プログラムにより、開発途上国と自国の子どもたちの状況に対する意識向上を支援しました。

いくつかの国内委員会（ユニセフ協会）では、子どもの権利に関する幅広い問題について国会議員の参加を得ることができました。カナダの国内委員会は議員による学校訪問デー（Bring Your MP to School）、英国の国内委員会は国内委員会大使のマイケル・シーンさんと複数の政党の長老下院議員13名との会談を通じて、またアイスランドの国内委員会はセーブ・ザ・チルドレン・アイスランド（Barnaheill）と子どもオンブズマンとの協力により、主要議員グループを対象に立法の基盤としての子どもの権利条約の活用に関する研修を実施しました。ギリシャの国内委員会は、報告書『ギリシャにおける子どもの状況』を発表しました。その結果、社会的な注目を浴び、同国の子どもたちが直面している主要問題に関しての議会討論につなげることができました。

## フランス、スペイン、スロバキアにおける 子どもの権利実現への共通の義務

フランスの国内委員会は、市長選挙をうまく利用し、子どもの権利を実現するうえでの‘まち’の役割の重要性を強調する絶好の機会としました。「子どものために立ち上がろう (Prenez le parti des enfants)」というキャンペーンは、環境、健康、教育、市民参加、貧困や排除との闘いなど、子どもの幸福にとって重要な分野に関わる候補者や選出議員を巻き込んで行われました。

2014年、スペインの国内委員会も地域レベルで子どもの権利に焦点を当てました。地域レベルでの関与や参加を測定する方法を考えたり、子どもたちにまちの運営について発言の機会を提供したりしました。

スロバキアでは、子どもたちが2014年11月の子どもの権利条約採択記念に合わせ、“もっと私たちの声をきいて！”と子どもの保護施設で働く人たちに訴えました。スロバキアの国内委員会は‘ワールドカフェ’の手法を使い、多数が参加する討論会を開催し、子どもたちの声におとなたちが耳を傾ける機会をつくりました。これらは、“子どものオンブズパーソン”という国の新しい法律に目を向け、準備させる目的がありました。

## イノベーション、 サプライ（供給・調達）、 知識のリーダー

ユニセフの主要出版物『世界子供白書』の2015年版は、**イノベーション**というテーマの下、初の完全デジタル版として発表しました。同白書では、世界中で年間を通じて38回開催された国際的なシンポジウム「アクティブ・トーク (Activate Talk)」のことが盛り込まれました。これは若者やイノベーター、専門家、オピニオンリーダーのほか、オンライン参加者が集まる対話式イベントで、最も困難な状況にある子どもたちのための機会拡

大につながる可能性があるイノベーションについて検討が行われました。ここで紹介されたイノベーションの例としては、遠隔地や貧困地域、農村部の子どもたちに科学を教えるためのお金のかからないおもちゃや、助産師の夜間出産介助を支援する太陽光発電キット「Solar Suitcase」、妊婦向けの採血不要なマリア検査用アンドロイド用アプリがありました。



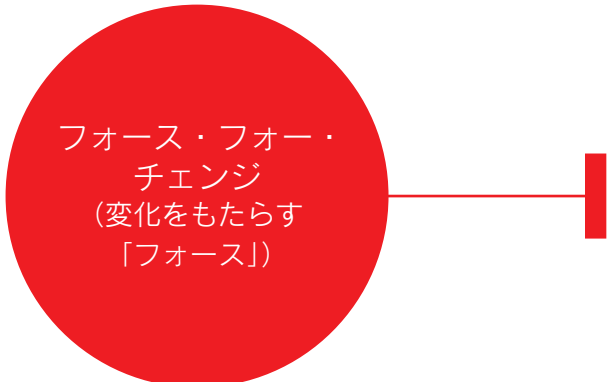
2014 年はユニセフ自身も多くの技術イノベーションを開発しました。その一つである「RapidPro」は政府、国際開発機関、および地域コミュニティ間の情報共有のためのオープンソースのデータプラットフォームで、情報をより迅速かつ公平に配信する一種のアプリストアです。RapidPro を利用したアプリの一つが「U-Report」で、若者が携帯電話を通じて政府やサービスと直接つながることができるツールです。「U-Report」のユーザー数は 2014 年初めの 30 万人から、年末には 50 万人に増加しました。同アプリは約 12 カ国で使用されており、若年層におけるモバイル接続普及を利用して、同年代の若者やコミュニティリーダーと直接コミュニケーションを取り、意見や関心を広めることができるよう支援すると共に、リアルタイムの情報やサービスを提供しています。

**ユニセフのサプライ（供給・調達）事業**では、ユニセフ独自の活動やパートナー機関の活動向けに 33 億 8,000 万米ドル相当の物資やサービスを調達しました。このうち 16 億 4,000 万米ドルは、ユニセフによる 100 のパートナー機関向けにユニセフが調達したものです。全体では、調達物資に占める割合が最も多かったのはワクチンです。また、西ア

フリカ諸国におけるエボラ危機対応のための物資調達も大きな項目となりました。

ユニセフは、社会から最も取り残されている世界の子どもたちが、自らの権利を享受するうえで障害となっている問題に対処するための物資開発も行いました。2014 年は開発段階にある 22 件の物資やソリューションのうち、7 件について現場での試用を行いました。こうしたイノベーションの例としては、体重計のない状況下で子どもの体重をモニターするための簡単なメジャー、トイレ用の添加剤（消臭、分解促進、圧縮により、汲み取り回数を減らせる）、コスト効率が高く、持続的かつ学習にも結びつく解決策となる学校用家具の現地生産がありました。利用者からのフィードバックや試用の結果、2015 年以降、複数の物資が他地域にも投入される見込みです。

さらにユニセフの人道支援活動用の新キット（即時対応型の「水と衛生・衛生習慣（WASH）・尊厳回復キット」と「家族用衛生・尊厳回復キット」）では、女性や女の子のニーズに対応しました。ユニセフの物資供給・配送システムは、「ユニバーサルデザイン」の視点から分析を行い、心身に障がいのある人た



フォース・フォー・  
チェンジ  
(変化をもたらす  
「フォース」)

スター・ウォーズ：フォース・フォー・チェンジは、ディズニー、ルーカスフィルム、ユニセフとの間で結ばれたパートナーシップで、バッド・ロボットと協力し、世界が抱える問題へのクリエイティブな解決をめざして実施されるものです。2014 年には、キャンペーンサイト「Omaze」を通じて、ユニセフのイノベーションラボとその活動を支援するため、420 万米ドルの募金が寄せられました。ディズニーはこのキャンペーンを開始するにあたり、100 万米ドルの支援を約束しました。

ちも利用できるよう工夫されています。

ユニセフはサプライヤーや購買担当者がより良い決定ができるよう、市場分析や価格改定、見通しを頻繁に行い、透明性を向上しました。2014年は、各国政府の物資配給システムの改善を支援するため、モニタリングの仕組みを確立し、予防接種のサプライチェーン強化や能力育成、各国のサプライチェーン戦略にあたる専門チームを新設しました。また、ユニセフが参加するパートナーシップが

「調達プロフェッショナル人材への貢献」という国際的な賞を受賞しました。同パートナーシップでは、殺虫剤処理を施し、効果が長持ちするマラリア予防用の蚊帳（合計1億9,000万張）の供給に関し、世界最大規模の仕組みを作り上げました。ユニセフ以外のパートナー機関としては、英国国際開発省、グローバル・ファンド、クリントン保健アクセス・イニシアティブ、ロールバック・マラリア、保健MDG資金調達・マラリア担当国連事務総長特使が名を連ねました。



子どもたちへ  
恩恵を  
もたらすため、  
サプライ・  
マーケット  
(供給市場)を  
動かす

2014年、ユニセフは国際舞台におけるアクターとして、子どもたちと家族に恩恵をもたらす市場作りを世界的に支援しました。ユニセフの事業を通じて、医薬品やワクチン、殺虫剤処理を施した蚊帳、緊急状況下の女の子や女性のための生理用品等緊急支援物資の供給のコスト抑制、利便性や質、持続可能性の向上を推進しました。また、5種混合（ジフテリア、破傷風、百日咳、B型肝炎、ヘモフィルスインフルエンザ菌b型）ワクチンの価格低下を後押ししました。この目的のため、ユニセフは各国政府やサプライヤーと緊密に連携し、GAVI アライアンスの支援国向けに購入したワクチンの加重平均価格を2007年の3.60米ドルから2014年には1.90米ドルまで引き下げました。中所得国が自国使用のために購入するワクチン価格も過去最低水準となっています。ユニセフはエボラ発生への対応において、各国政府や企業その他のパートナー機関との連携により、個人防護具の生産能力が30%追い付かない中、これを少しでも解消する努力をし、全身防護服については60%の価格引き下げに成功しました。

ユニセフは認知度が高く、**専門知識を持つリーダー**として、引き続きエビデンス（科学的証拠）を集め、子どもたちに関わる重要なデータや動向に対する理解を促進しました。ユニセフが主導する「複数指標クラスター調査（MICS）」プログラムは、1995年以來、108カ国で合計275回の調査が実施されている中心的な調査活動です。MICSは世界の女性と子どもたちに関する最大のデータとなっています。「多次元貧困・欠乏分析」は、MICSおよび各国の人口保健調査からデータを採り、子どもの貧困の様々な次元に焦点を当て、調査・分析に利用できるようにしたユニセフの調査手法です。

ユニセフは、2014年も知識の共有を推進し、南南協力を寄与しました。ブラジルはこの開発アプローチに特に積極的に関与してきました。同国は社会保障の分野で、ガーナの「貧困対策政策強化」プログラムの拡大を後押しするため、技術支援を行いました。ブラジルの有益な助言や情報協力により、2014年5月にガーナの持続可能な社会保障政策案が国家評議会に提出されたほか、社会保障の法的枠組みの策定も進みました。ユニセフは、ブラジルとチュニジアの間の社会保障分野における同様の協力も推進しました。

様々な地域間で活発に行われている南南協力のもう一つの例としては、ブラジル-ユニセフ三角/南南協力プログラムの下で行われたエチオピアのハイレベル政府代表団によるブラジル訪問が挙げられます。両国は急速な都市化の中での水・衛生設備・衛生習慣の拡大について経験を共有しました。今後2年間

にわたり、エチオピアでフォローアップが実施されます。

2014年におけるユニセフのプライマリーデータ収集（自分たちで収集するデータ）および調査プロジェクトでは、家族や親へのサポート、デジタル時代における子どもの権利、サハラ以南のアフリカでの国の助成プログラムの影響、貧困と成人への移行に関する分析、子どもたちに対する暴力の要因についての国際調査など、様々な分野をカバーしました。また、調査研究の取り組みの調整と質を向上するため、グローバルな枠組みを策定し、『ベスト・オブ・ユニセフ・リサーチ（Best of UNICEF Research）』を発表しました。

ユニセフは一部の地域で、主要テーマに関する包括的研究を支援しました。例えば、中東欧とCIS諸国では、過去5～10年間における国家制度変更により子どもたちの公平性格差が縮小したかどうかに関する、外部による複数国評価を5件支援しました。この評価は、司法へのアクセス、子どもたちが家庭の中で育てられる権利をきちんと行使できているか、インクルーシブで質の高い学習ができていないか等を評価するもので、すべて終了しました。ユニセフの各国事務所も2014年に100件以上のプログラム評価を実施しました。主要なグローバルプロジェクトの一部について評価を行い、公平性を実現するための中心的ツールである「公平性を旨とする成果モニタリング・システム」についても評価をすべて完了しました。この評価により、公平性アプローチは一層強化が求められるものの、うまく用いられていることが分かりました。



## 財源の効率的な活用

ユニセフの収入は、すべて、公的部門と民間部門からの任意の拠出金によって、成り立っています。その収入は、用途を限定しない「通常予算」と特定のプログラム・分野に用途が限定される「その他の予算」に分かれています。

2014年、ユニセフの収入は50億米ドルを超えました。これは世界中の子どもたちに広く様々なニーズがあることを反映しています。また、135の政府と、公的部門のパートナー（政府間組織と国際機関間の共同協力）、そして、グローバル・プログラム・パートナーシップ、各国国内委員会（ユニセフ協会）、個人寄付者や財団を含め、数々の民間部門がユニセフに信頼を置いていることのあらわれでもあります。

政府を含む公的部門からの拠出は、36億7,900万米ドルで、2013年から3億5,200万米ドル増加しました。民間部門からの拠出は、13億9,700万米ドルで、2013年から4千万米ドル減少しました。

2013年と比較して、2014年の収入は6.5%増加し、この多くは緊急支援に寄せられた収入が増えたためです。

「通常予算」は、13億2,600万米ドル、「その他の予算」は、38億4,300万米ドルに達しました。2014年、「通常予算」はユニセフの収入の26%を占め、前年に比べ6,100万米ドル（5%）増加しました。「通常予算」の割合は、ユニセフ収入全体の50%近くを占めていた2000年を境に大幅に減少しました。

ホールマークは  
カードを通し、  
「通常予算」  
に貢献することを  
改めて約束

ユニセフのグリーティングカードの売上は、長い間ユニセフの通常予算の重要な収入源となってきました。2006年以来、ホールマークはライセンス契約のもと、ユニセフのグリーティングカードの製作にあたっており、ユニセフの「通常予算」に1,800万米ドル以上貢献してきています。2014年、ホールマークは今後8年間にわたって、グリーティングカードの販売を通じて、必要とされる資金を提供し続けることを改めて約束しました。

「その他の予算」のうち、使途分野が特定された予算（**特定分野向け予算**）は、「その他の予算」の中でも最も柔軟に活用できる予算です。長期的な計画が立て易く、持続可能性もあり、ユニセフとパートナー双方の決済費用を節減することができるため、中期事業計画が掲げる成果の達成にも寄与します。2014年、中期事業計画に掲げられた7つの分野と、横断的な人道支援に使途を向けた特定分野向け予算の収入は、総額3億4,000万米ドルとなりました。2013年と比較すると、特定分野向け予算は5%減少し、2014年は使途を特定した予算全体の中では9%以下となっています。

ユニセフは2014年、人道支援に15億7,900万米ドルの拠出を受け、これは前年比19%増加しました。主に、エボラへの対応、中央アフリカ共和国、イラク、フィリピン、南スーダン、シリアと隣国における人道危機

への対応のための拠出でした。2014年、人道支援の必要性は急速に高まり、支援要請額は、2014年2月の22億米ドルから2014年の終わりには31億米ドルに跳ね上がりました。

2014年、ユニセフは透明性とアカウンタビリティの面で前進しました。ユニセフは、モニタリングと送金に関わる保証作業を強化しました。2014年の「国際援助透明性イニシアティブ (IATI)」では、ユニセフは‘良い’という評価を受けており、68機関のうち、14位にランクされています。

ユニセフは、2014年、ご支援いただいたすべてのパートナーの皆様へ深く感謝申し上げます。皆様からのご寄付により、世界中で最も支援を必要としている子どもたちの暮らしに大きな変化をもたらすことができました。心より御礼申し上げます。

## ● 通常予算は基盤であり、柔軟である

使途を限定しない「通常予算」は、世界各国で行われているユニセフ事業の基盤となるものです。使途が限定されていないため、緊急な事態が起きても迅速に 대응することができ、革新的プログラムや取り組みに活かすことができます。例えば、「通常予算」に含まれる「緊急プログラム資金 (EPF: Emergency Programme Fund)」は、支援要請が出され、緊急募金の呼びかけが始まり、実際に募金が集まる前であっても、必要なところへ緊急支援物資や人員を送ることができるものです。2014年、「通常予算」によって (EPFを通じて)、西アフリカでエボラ出血熱の対応へ迅速なスタートを切ることが可能となり、ウクライナでは子どもを保護するための調整の仕組みが迅速に立ち上げられ、中央アフリカ共和国や南スーダンでは緊急対応メカニズム (Rapid Response Mechanisms) を調整し、パレスチナではガザの子どもたちの教育と保護に資金を充てることができました。

「通常予算」は、高い貧困率や子どもの死亡率、子どもの人口の多さなどの問題を抱える国々で、すべての子どもたちが健やかに成長できるよう、公平な機会の創出を支えています。例えば、バングラデシュでは、ユニセフは「通常予算」を活用し、バングラデシュ政府と協力して、最も貧しく、届きにくい家庭で暮らす幼い子どもたちに就学前教育の機会を提供しています。これは、「通常予算」が子どもにとってどれだけ大事なものであるかを示すほんの一例です。

## ユニセフ収入の内訳、2014年\*

(単位：米ドル)



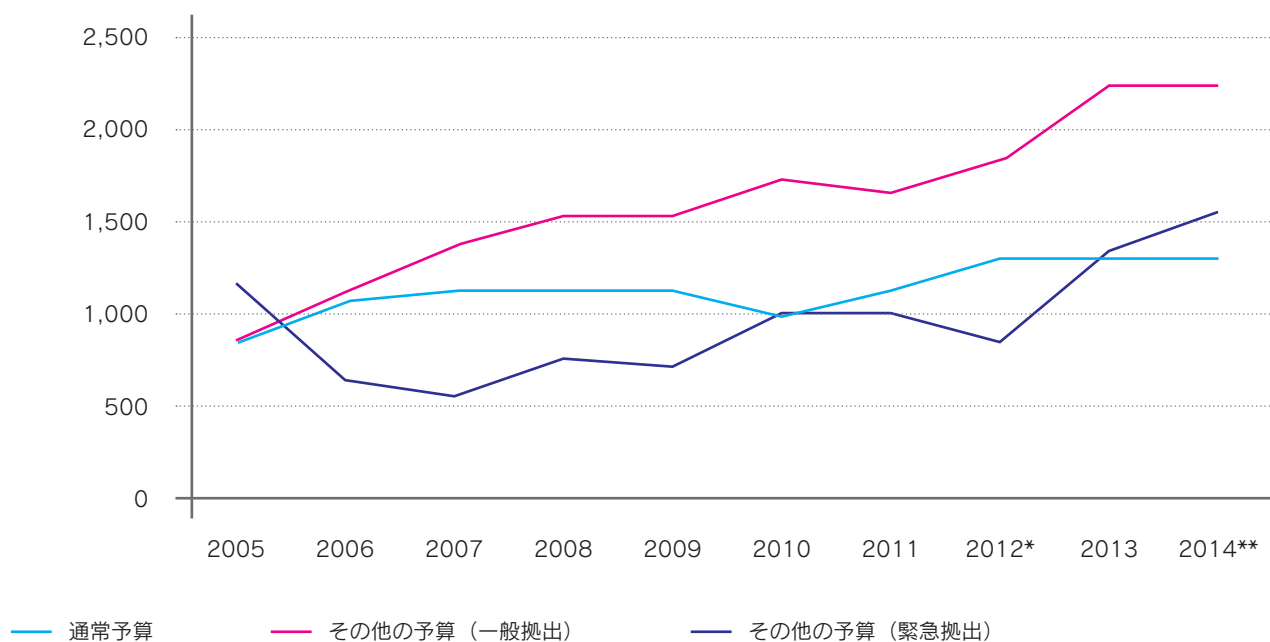
\*2014年の数値は暫定かつ未監査である。

\*\*その他には、利息収入や調達などが含まれている。

注：収入総額 51 億 6,900 万米ドルに加え、ユニセフは調達サービスのパートナーから信託資金として預かっていた資金として 21 億 3,100 万米ドルの追加支援を受けた。

## ユニセフの収入、2005年-2014年

(単位：百万米ドル)



\*2012年の数値は、2012年の監査結果を反映したものである。

\*\*2014年の数値は暫定かつ未監査である。

注：2012年より会計基準が国連システム会計基準 (UNSAS) から国際公会計基準 (IPSAS) に変更されたことから、2012年以降の数値とそれより前の年の数値を有意に比較することはできない。

## ユニセフ予算への拠出 上位 20 政府と政府間組織、2014 年

(単位：千米ドル)

	通常予算	その他の予算		合計*
		一般拠出	緊急拠出	
米国	132,000	228,972	311,267	672,239
英国	66,390	252,343	171,025	489,758
欧州委員会	-	249,850	105,468	355,318
ノルウェー	72,185	115,085	10,945	198,214
ドイツ	15,844	21,041	156,853	193,739
スウェーデン	79,768	64,609	46,725	191,102
カナダ	14,661	95,392	79,074	189,127
日本	21,763	52,807	99,441	174,010
オランダ	33,195	85,319	27,887	146,401
オーストラリア	58,443	49,391	11,576	119,410
デンマーク	33,951	14,198	15,609	63,758
フィンランド	26,265	12,669	14,111	53,045
スイス	21,712	13,923	7,450	43,085
ベルギー	23,728	2,403	14,688	40,818
クウェート	200	-	36,750	36,950
アイルランド	10,867	12,849	3,890	27,606
韓国	3,900	18,212	3,150	25,262
イタリア	4,076	5,216	10,537	19,829
アラブ首長国連邦	100	6,464	9,703	16,267
フランス	4,695	10,951	492	16,138

\* 四捨五入のため、合計額は必ずしも一致しない。

## ユニセフ予算への拠出 上位 20 国内委員会（ユニセフ協会）、2014 年

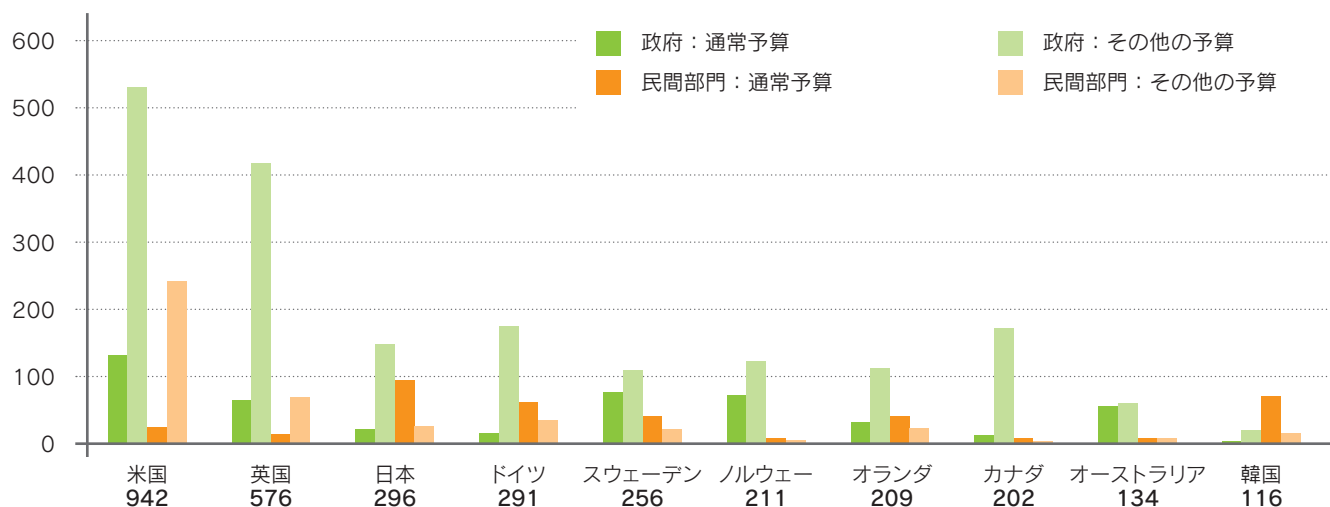
(単位：千米ドル)

	通常予算	その他の予算		合計*
		一般拠出	緊急拠出	
米国	23,842	229,079	16,603	269,524
日本	95,240	10,475	16,736	122,450
ドイツ	62,904	16,436	17,854	97,194
韓国	72,428	14,080	3,884	90,392
英国	14,890	50,990	20,807	86,687
フランス	45,543	14,911	5,004	65,458
スウェーデン	41,627	16,911	6,018	64,556
オランダ	40,620	15,858	5,657	62,135
スペイン	41,478	7,893	2,665	52,036
イタリア	20,520	14,393	3,651	38,563
スイス	5,776	12,718	1,743	20,237
香港	7,656	8,447	1,648	17,751
フィンランド	12,624	2,529	913	16,065
デンマーク	11,532	3,061	1,042	15,635
オーストラリア	7,350	4,432	2,826	14,608
カナダ	6,983	4,822	1,223	13,027
ベルギー	6,732	3,477	2,754	12,963
ノルウェー	6,684	2,812	2,892	12,388
アイルランド	2,223	2,375	727	5,325
ポルトガル	3,006	1,439	733	5,178

\* 四捨五入のため、合計額は必ずしも一致しない。

## ユニセフ予算への拠出 上位 10 拠出国、2014 年 \*

(単位：百万米ドル)

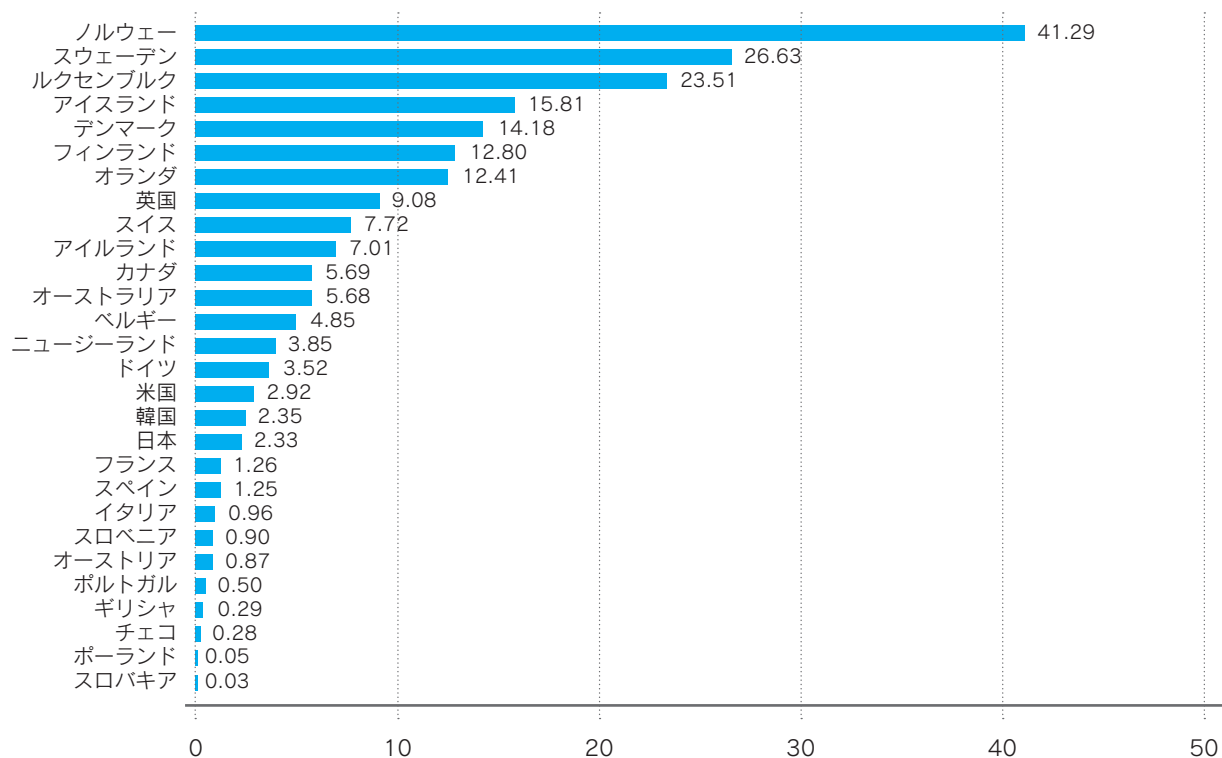


\* 政府、ユニセフ国内委員会（各国のユニセフ協会）からの拠出を含むが、政府間組織、非政府組織（NGO）、国際機関間協力、積み立て資金等からの拠出は含まない。

## ユニセフへの国民ひとり当たりの拠出額、2014 年 \*

経済協力開発機構（OECD）の開発支援委員会（DAC）のメンバー国による

(単位：米ドル)



\* 各国の政府とユニセフ国内委員会（各国のユニセフ協会）からの双方の拠出を含む。



## 2014年に10万米ドル以上の規模で協力のあった民間財団ほか

Eva Ahlström Foundation	Elbert H. Waldron & Evelyn J. Waldron Charitable Foundation	New Era Educational and Charitable Support Foundation
Mona Almoayyed	ELMA Philanthropies	Novak Djokovic Foundation
Anne Frank Fonds	Lord and Lady Farmer	Oak Foundation
Association Pierre Bellon pour le Développement humain	GHR Foundation	Olympiacos F.C.
Atlantic Philanthropies	Harold A. und Ingeborg L. Hartog-Foundation	Open Society Foundations
Aurora Foundation	Alan Howard	Paul G. Allen Family Foundation
Eric and Kirsty Bendahan	IKEA Foundation	Pratt Foundation
Bill & Melinda Gates Foundation	International Inspiration Foundation	Roger and Rosemary Enrico Foundation
Carlos Slim Foundation <sup>1</sup>	Japan Committee Vaccines for the World's Children	Rotary Foundation of Rotary International
Cathal Ryan Trust	Kiwanis International Foundation / Kiwanis International	Sacramento Kings Community Foundation
Charles Engelhard Foundation	LDS Charities	Tides Foundation
Child & Tree Fund	Margaret A. Cargill Foundation	Twice the Doctor Foundation
Children's Investment Fund Foundation	Aditya and Megha Mittal	United Nations Foundation
Conrad N. Hilton Foundation	Moon, Kyoung-ae	Waterford Foundation
Davee Foundation	Gareth and Jo Morgan	Waterloo Foundation
Educate A Child (EAC), a programme of the Education Above All Foundation	National Philanthropic Trust	World Assembly of Muslim Youth
		Yang, Soo-yeol
		Ylen Hyvä Foundation

1 ユニセフの会計方針に則って2015年に計上された寄付。

## 2014年に10万米ドル以上の規模で協力のあった企業

### 多国間アライアンス

Amadeus  
Iberia LAE S.A. (Spain)  
Finnair (Finland)  
Bulls Presstjänst AB  
Change for Good® (機内募金)  
Aer Lingus (アイルランド)  
Alitalia (イタリア)  
全日本空輸株式会社 (日本)  
American Airlines (米国)  
Asiana Airlines (韓国)  
Cathay Pacific (香港)  
easyJet (英国)  
日本航空株式会社 (日本)  
Hainan Airlines (中国)  
Qantas Airways Limited (オーストラリア)  
Check Out for Children® (Starwood Hotels & Resorts)  
Claire's Europe  
Cubus AS  
DLA Piper  
Futbol Club Barcelona  
Groupe SEB/Tefal  
Gucci  
H & M Hennes & Mauritz AB  
H&M Conscious Foundation  
ING Bank/ ING For Something Better Foundation  
Kimberly-Clark Foundation  
M・A・C / AIDS Fund  
Marks & Spencer plc  
Meliá Hotels International  
Montblanc  
MSC Cruises S.A.  
Nordic Choice Hotels AS  
Procter & Gamble (Pampers, Wella, Boss Orange)

Star Wars: Force for Change (The Walt Disney Company, Lucasfilm)  
Telenor Group  
The Kantar Group Limited  
The UPS Foundation  
The Walt Disney Company  
Unilever (The Unilever Foundation and Domestos)  
UNIQLO  
Vertbaudet  
Western Union Foundation

### 国内アライアンス

#### アルゼンチン

ACE Seguros  
Banelco  
Carrefour  
Farmacity  
OCA  
Unilever

#### オーストラリア国内委員会

Commonwealth Bank of Australia  
MMG Limited

#### オーストリア国内委員会

H&M Austria

#### ベルギー国内委員会

GlaxoSmithKline Biologicals  
Umicore

#### ブラジル

Celipa  
Fundação Itaú  
Fundação Telefônica  
Grupo Neoenergia S.A.

ICSS – International Center for Sports Security  
Petrobras  
Sanofi  
TIM  
Unilever Brazil

#### ブルガリア

Happy Bar & Grill  
Piraeus Bank Bulgaria AD  
Postbank

#### カナダ国内委員会

IKEA Canada  
JoMedia Inc.  
Newalta Corporation  
Teck Resources Limited

#### 中国

Audi (China) Enterprise Management Co., Ltd.  
China Hewlett-Packard Co., Ltd.  
ET Solar Energy Corp.  
HNA Group Co., Ltd.  
Porsche (China) Motors Ltd.  
The Hong Kong Bank Foundation (HSBC)

#### コロンビア

Fundación Olímpica

#### デンマーク国内委員会

Maersk Drilling  
The A.P. Møller Foundation  
Velux Foundation

#### オランダ国内委員会

Schiphol Group

2014年に10万米ドル以上の規模で協力のあった**企業** — 前項の続き

**エクアドル**

Diners Club International

**フィンランド国内委員会**

H & M Hennes & Mauritz Finland

**フランス国内委員会**

Domoti / Temps L  
Canal+/Kindia  
Clairefontaine  
Total  
Volvic

**ドイツ国内委員会**

BASF Stiftung  
DEKRA SE  
H&M  
HUGO BOSS AG  
PAYBACK GmbH  
United Internet for UNICEF Foundation

**ギリシャ国内委員会**

Diners Club of Greece S.A

**香港委員会**

Chow Tai Fook Jewellery Company Limited  
Chow Tai Fook Charity Foundation

**インド**

Exide Industries Limited  
Johnson & Johnson Limited  
IDBI Bank Limited

**インドネシア**

PT Media Televisi Indonesia (Metro TV)  
PT Bank Central Asia  
PT Indomarco PrismaTama (Indomaret)  
PT Sumber Alfaria Trijaya Tbk (Alfamart)  
PT Terrific International  
UNILEVER Indonesia Foundation

**アイルランド国内委員会**

Fyffes

**イタリア国内委員会**

Agos  
Energizer  
Foxy  
Giorgio Armani Spa

**日本ユニセフ協会**

イオン  
B-Rサーティワンアイスクリーム株式会社  
プリチストーン株式会社  
株式会社サークルKサンクス  
生活協同組合おかもやまコープ  
生活協同組合コープこうべ  
生活協同組合コープみらい  
生活協同組合コープさっぽろ  
生活協同組合連合会コープネット事業連合  
FNSチャリティキャンペーン(株式会社フジテレビジョンを含むフジネットワーク28社)  
株式会社ガリバーインターナショナル  
本田技研工業株式会社

伊藤ハム株式会社  
日本生活協同組合連合会  
みやぎ生活協同組合  
株式会社LIXIL  
王子ネピア株式会社  
株式会社オリエンタルランド  
サラヤ株式会社  
株式会社シュガーレディ本社  
三井住友カード株式会社  
生活協同組合ユーコープ  
キリンビバレッジ株式会社

**韓国国内委員会**

Able C&C Co., Ltd.  
AmorePacific  
BGF Retail Co. Ltd.  
Daehong Communications Inc.  
Eider  
ELCA Korea Ltd.  
Hyundai Sungwoo Automotive Korea  
IS Dongseo Co. Ltd.  
Korea Southern Power Co. Ltd.  
Lotte Home Shopping  
Lotte Insurance Co., LTD.  
Lotte Hotel (DFS)  
Samsung Engineering Co., Ltd.  
SPC Group  
The Shilla Jeju Hotel  
WWCC (World Wide Charity For Children)

**メキシコ**

Banco Compartamos S.A.  
Banco Santander (México) S.A.

**ノルウェー国内委員会**

IKEA (Norway)  
KIWI Norge AS  
Norwegian Air Shuttle ASA

**フィリピン**

Johnson & Johnson via Give2Asia Foundation

**ルーマニア**

Kaufland  
RomGaz  
Velux Foundation

**南アフリカ**

Santam

**スペイン国内委員会**

Banco Santander  
El Cortes Ingles  
Fundación Aquae  
Fundación Iberostar  
Fundación Probitas  
Foxy  
Orange Espagne S.A.U  
Parque de Atracciones del Tibidabo

**スウェーデン国内委員会**

Gina Tricot

M-magasin  
Svenska PostkodLotteriet  
Foretag for Malawi

**スイス国内委員会**

Clariant International Ltd  
Swissquote Bank AG  
Cartier Charitable Foundation  
Roche Employee Action and Charity Trust

**タイ**

Sansiri Public Company Limited

**トルコ国内委員会**

Polimeks

**英国国内委員会**

Barclays Bank PLC  
British Telecommunications Public Limited Company  
Clarks  
EE Limited  
England Footballers Foundation  
Ethical Tea Partnership  
FTSE International Limited  
ITP Trust  
Manchester United F.C.  
Marshalls  
R Twinings and Company Limited  
Rangers FC  
Royal Bank of Scotland  
The Carbon Neutral Company  
The Co-operative Group Limited  
ViiV Healthcare  
Vodafone Foundation

**アラブ首長国連邦**

Emirates Integrated Telecommunications Company (du)

**米国国内委員会**

American Express Foundation  
Anadarko Petroleum Corporation  
Apple Records Inc.  
BD  
GE Foundation  
Georgia-Pacific  
Google Inc.  
HSNi Cares  
Johnson & Johnson, Inc.  
JPMorgan Chase Foundation  
L'Oréal USA – Giorgio Armani Fragrances  
Lam Research Foundation  
Major League Baseball  
Microsoft Corporation  
National Basketball Association  
NCR Foundation  
Pfizer Inc.  
The Prudential Foundation  
Voya Foundation

## ユニセフの収入：公的部門と民間部門の拠出額、2014年

(単位：米ドル)

	通常予算				その他の予算				合計
	公的部門		民間部門		公的部門		民間部門		
	政府	国際機関間 共同協力	国内委員会 (ユニセフ協会)	その他の 拠出	政府	国際機関間 共同協力	国内委員会 (ユニセフ協会)	その他の 拠出	
拠出元	659,833,529		546,720,709	24,784,365	2,166,523,205		575,802,769	132,556,182	4,106,220,759
政府間組織	-	-	-	-	354,363,782	-	-	-	354,363,782
非政府組織	-	-	-	340,281	-	-	-	116,196,854	116,537,135
国際機関間共同協力	-	102,903	-	-	-	497,987,924	-	-	498,090,827
その他の収入	-	-	-	-	-	-	-	-	94,074,687
<b>総収入</b>	<b>659,833,529</b>	<b>102,903</b>	<b>546,720,709</b>	<b>25,124,645</b>	<b>2,520,886,987</b>	<b>497,987,924</b>	<b>575,802,769</b>	<b>248,753,037</b>	<b>5,169,287,191</b>

	通常予算			その他の予算			合計
	公的部門	民間部門		公的部門	民間部門		
	政府	国内委員会 (ユニセフ協会)	その他の 拠出	政府	国内委員会 (ユニセフ協会)	その他の 拠出	
拠出元							
アンドラ	34,230	187,791	-	235,035	264,474	-	721,530
アンゴラ	1,660,000	-	-	-	-	100,134	1,760,134
アルゼンチン	180,000	-	6,175,492	-	-	14,194,655	20,550,147
アルメニア	116,590	-	-	-	-	9,806	126,396
オーストラリア	58,443,220	7,349,901	-	60,966,620	7,257,795	-	134,017,537
オーストリア	1,387,755	3,245,580	-	1,548,416.29	1,116,908	-	7,298,659.37
アゼルバイジャン	-	-	-	60,037.20	-	-	60,037.20
バングラデシュ	34,500	-	-	-	-	-	34,500
バルバドス	185,000	-	-	-	-	71,408	256,408
ベルギー	23,727,648	6,731,943	-	17,090,503	6,230,666	-	53,780,760
ベリーズ	-	-	-	112,770	-	-	112,770
ベナン	24,124	-	-	-	-	-	24,124
ボリビア	40,000	-	-	-	-	301,480	341,480
ブラジル	1,618,600	-	337,704	3,342,545	-	11,502,911	16,801,760
ブルガリア	67,500	-	121,667	-	-	1,113,130	1,302,297
カンボジア	-	-	-	57,953	-	-	57,953
カメルーン	179,772	-	-	6,980,000	-	-	7,159,772
カナダ	14,660,633	6,982,560	-	174,466,555	6,044,872	-	202,154,620
中央アフリカ共和国	95,431	-	138	6,710,630	-	11,610	6,817,809
チリ	77,000	-	461,146	328,707	-	1,501,343	2,368,197
中国	2,725,832	-	175,915	-	-	9,496,910	12,398,658
コロンビア	-	-	215,441	-	-	3,456,650	3,672,090
コモロ	70,000	-	-	-	-	-	70,000
コンゴ	748,450	-	-	1,206,864	-	-	1,955,314
コスタリカ	14,477	-	1,178	-	-	37,133	52,788
コートジボワール	12,600	-	201	18,844,644	-	-	18,857,445
クアチア	52,387	-	444,301	48,000	-	2,715,539	3,260,227

## ユニセフの収入：公的部門と民間部門の拠出額、2014年

(単位：米ドル) — 前項の続き

拠出元	通常予算			その他の予算			合計
	公的部門	民間部門		公的部門	民間部門		
	政府	国内委員会 (ユニセフ協会)	その他の 拠出	政府	国内委員会 (ユニセフ協会)	その他の 拠出	
キューバ	10,000	-	-	-	-	-	10,000
キプロス	-	-	463,320	-	-	-	463,320
チェコ	-	1,897,982	-	139,205	905,550	-	2,942,737
コンゴ民主共和国	320,642	-	-	7,305,060	-	-	7,625,702
朝鮮民主主義 人民共和国	795,021	-	-	-	-	-	795,021
デンマーク	33,951,243	11,531,952	-	29,806,898	4,103,100	5,229	79,398,423
ドミニカ共和国	88,000	-	809	-	-	140,935	229,744
エクアドル	-	-	173,071	-	-	2,534,145	2,707,215
エジプト	-	-	-	-	-	170,603	170,603
赤道ギニア	20,148	-	-	-	-	-	20,148
エストニア	122,283	21,712	-	608,228	10,446	-	762,669
エチオピア	306,509	-	50	71,930	-	-	378,488
フィンランド	26,265,390	12,623,946	-	26,779,863	3,441,290	-	69,110,490
フランス	4,694,648	45,542,601	-	11,443,211	19,915,661	-	81,596,121
ガボン	-	-	-	92,902	-	-	92,902
ガンビア	-	-	-	338,840	-	-	338,840
ジョージア	155,000	-	-	-	-	-	155,000
ドイツ	15,844,440	62,903,886	-	177,894,670	34,290,034	-	290,933,030
ガーナ	148,512	-	-	-	-	-	148,512
ギリシャ	-	2,156,717	-	69,156	1,035,022	-	3,260,895
グアテマラ	-	-	-	-	-	880,683	880,683
ギニア	350,000	-	-	28,389,688	-	312,130	29,051,818
ギニアビサウ	621,000	-	-	607	-	-	621,607
ホンジュラス	29,198	-	-	-	-	-	29,198
香港 (中国特別行政区)	-	7,655,996	-	-	10,095,291	-	17,751,288
ハンガリー	111,834	161,461	-	41,040	295,111	-	609,446
アイスランド	634,865	2,563,879	-	1,046,770	497,859	-	4,743,373
インド	987,127	-	8,050	97,513	-	5,842,043	6,934,733
インドネシア	187,700	-	665,643	-	-	6,206,902	7,060,244
イラク	48,785	-	-	-	-	-	48,785
アイルランド	10,866,575	2,222,661	-	16,739,379	3,102,381	-	32,930,996
イスラエル	100,000	-	-	-	391,147	125,441	616,588
イタリア	4,076,087	20,519,911	-	15,753,381	18,043,144	-	58,392,523
日本	21,762,701	95,239,937	-	152,247,393	27,210,561	11,564	296,472,156
ヨルダン	2,000,000	-	-	-	-	9,799	2,009,799
カザフスタン	272,595	-	-	-	-	385,000	657,595
ケニア	150,000	-	23	1,424,331	-	-	1,574,355
クウェート	200,000	-	-	36,750,000	-	34,289	36,984,289
キルギス	50,000	-	-	-	-	-	50,000
レソト	120,000	-	-	-	-	-	120,000
リベリア	-	-	-	4,193,897	-	465	4,194,362
リヒテンシュタイン	27,716	-	-	128,999	-	-	156,715
リトアニア	-	-	-	33,037	91,656	-	124,693
ルクセンブルク	3,401,361	2,484,827	-	5,167,015	703,739	-	11,756,942
マダガスカル	-	-	-	-	-	76,575	76,575

## ユニセフの収入：公的部門と民間部門の拠出額、2014年

(単位：米ドル) — 前項の続き

拠出元	通常予算			その他の予算			合計
	公的部門	民間部門		公的部門	民間部門		
	政府	国内委員会 (ユニセフ協会)	その他の 拠出	政府	国内委員会 (ユニセフ協会)	その他の 拠出	
マラウイ	-	-	-	542,500	-	96,552	639,052
マレーシア	362,735	-	5,749,112	100,000	-	5,605,785	11,817,632
マリ	108,500	-	-	999,250	-	-	1,107,750
マルタ	-	-	-	102,300	-	-	102,300
メキシコ	428,000	-	168,866	1,045,784	-	5,717,601	7,360,250
モナコ	11,004	-	-	-	-	-	11,004
モンゴル	94,391	-	-	-	-	-	94,391
モンテネグロ	15,760	-	-	-	-	-	15,760
モロッコ	101,678	-	-	-	-	675	102,353
モザンビーク	9,500	-	-	-	-	189,908	199,408
ミャンマー	49,336	-	-	-	-	-	49,336
ナミビア	120,000	-	-	-	-	-	120,000
オランダ	33,195,021	40,620,258	-	113,206,438	21,515,092	-	208,536,809
ニュージーランド	5,203,816	1,874,301	-	8,206,767	2,438,319	-	17,723,204
ニカラグア	42,500	-	-	-	-	-	42,500
ニジェール	4,000	-	-	1,000,000	-	-	1,004,000
ナイジェリア	1,362,646	-	-	38,264,046	-	74,363	39,701,055
ノルウェー	72,184,793	6,684,325	-	126,029,565	5,704,098	-	210,602,781
オマーン	-	-	-	996,755	-	14,469	1,011,224
パキスタン	111,925	-	-	-	-	206,141	318,066
パナマ	741,750	-	-	300,000	-	-	1,041,750
パプアニューギニア	-	-	-	265,062	-	-	265,062
パラグアイ	-	-	-	-	-	286,003	286,003
ペルー	-	-	19,918	-	-	526,365	546,282
フィリピン	55,039	-	750,698	-	-	5,057,511	5,863,248
ポーランド	-	445,001	-	91,221	1,473,593	-	2,009,815
ポルトガル	40,000	3,006,076	-	100,000	2,172,188	-	5,318,265
カタール	-	-	-	-	-	30,411,518	30,411,518
韓国	3,900,000	72,427,949	-	21,361,670	17,964,203	-	115,653,822
モルドバ	60,000	-	-	-	-	170,000	230,000
ルーマニア	50,000	-	2,434	50,000	-	3,039,183	3,141,617
ロシア連邦	1,000,000	-	79	1,800,000	-	803,522	3,603,601
サンマリノ	-	-	-	-	13,793	-	13,793
サントメ・プリンシペ	19,500	-	-	-	-	34,546	54,046
サウジアラビア	1,144,200	-	9,606	4,104,541	-	194,230	5,452,577
セネガル	635,954	-	-	-	-	-	635,954
セルビア	51,000	-	134,027	-	-	883,531	1,068,558
シエラレオネ	384,000	-	-	21,407,871	-	150,203	21,942,074
シンガポール	50,000	-	-	100,000	-	243,564	393,564
スロバキア	12,195	24,590	-	-	143,931	-	180,716
スロベニア	30,375	1,125,161	-	-	725,839	-	1,881,374
ソマリア	733,067	-	-	-	-	-	733,067
南アフリカ	190,000	-	-	46,948	-	1,409,090	1,646,038
南スーダン	253,350	-	-	-	-	-	253,350
スペイン	-	41,477,795	-	6,614,635	10,557,751	-	58,650,181
スリランカ	15,500	-	651	-	-	1,637	17,788
スーダン	131,400	-	-	-	-	-	131,400



## ユニセフの収入：公的部門と民間部門の拠出額、2014年

(単位：米ドル) — 前項の続き

拠出元	通常予算			その他の予算			合計
	公的部門	民間部門		公的部門	民間部門		
	政府	国内委員会 (ユニセフ協会)	その他の 拠出	政府	国内委員会 (ユニセフ協会)	その他の 拠出	
スウェーデン	79,767,948	41,627,310	—	111,334,419	22,929,060	—	255,658,737
スイス	21,712,324	5,775,539	—	21,372,859	13,953,092	508,091	63,321,906
タジキスタン	32,400	—	—	62,366	—	—	94,766
タイ	238,497	—	5,922,802	—	—	9,922,415	16,083,715
マケドニア 旧ユーゴスラビア共和国	—	—	—	—	—	27,026	27,026
東ティモール	100,000	—	—	31,500	—	—	131,500
トーゴ	26,000	—	—	390,728	—	—	416,728
チュニジア	24,065	—	—	—	—	—	24,065
トルコ	150,000	875,167	—	1,082,326	1,776,655	—	3,884,148
トルクメニスタン	62,500	—	—	—	—	—	62,500
ウガンダ	469,000	—	—	8,286,982	—	—	8,755,982
ウクライナ	—	—	1,968	—	—	344,321	346,288
アラブ首長国連邦	100,000	—	4,175	16,167,022	—	2,658,171	18,929,368
英国	66,390,087	14,890,178	—	423,367,416	71,797,038	—	576,444,720
タンザニア	22,000	—	—	—	—	31,424	53,424
米国	132,000,000	23,841,813	—	540,238,593	245,682,674	—	941,763,079
ウルグアイ	93,850	—	1,080,377	—	—	1,738,017	2,912,244
ウズベキスタン	310,000	—	—	—	—	—	310,000
ベネズエラ	—	—	572,968	—	—	752,328	1,325,296
ベトナム	13,700	—	764	—	—	52,487	66,951
ザンビア	257,520	—	—	—	—	—	257,520
ジンバブエ	—	—	—	—	—	157,780	157,780
その他	19,017	—	1,121,774	—	—	12,212	1,153,003
調整	266,557	—	—	-111,108,656	11,908,735	-12,998	-98,946,362
各国合計	659,833,529	546,720,709	24,784,365	2,166,523,205	575,802,769	132,556,182	4,106,220,759

### 政府間組織

(公的部門：政府)

その他の予算	アジア開発銀行 (ADB)	291,480
	欧州委員会 /ECHO	355,317,735
	ユニットエイド (UNITAID)	1,613,000
	西アフリカ保健機関 (WAHO)	419,975
	その他	37
	調整	-3,278,444
	<b>区分別計</b>	<b>354,363,782</b>

### 非政府組織 (NGO) ほか

(民間部門：その他の拠出)

通常予算	黒柳徹子 (日本)	340,281
	小計	340,281

## ユニセフの収入：公的部門と民間部門の拠出額、2014年

(単位：米ドル) — 前項の続き

非政府組織 (NGO) ほか (民間部門：その他の拠出)		
<b>その他の予算</b>	Alliance Côte d'Ivoire	419,457
	FOSAP	3,038,324
	GAVI アライアンス	57,052,590
	世界エイズ・結核・マラリア対策基金 (GFATM)	33,887,557
	微量栄養素イニシアティブ (MI)	13,586,365
	Partners in Health	150,000
	黒柳徹子 (日本)	1,349,558
	The Alexander Bodini Foundation	60,000
	その他	5,261,789
	調整	1,451,153
	小計	116,196,854
	<b>区分別計</b>	<b>116,537,135</b>

国際機関間共同協力 (公的部門：国際機関間共同協力)		
<b>通常予算</b>	調整	102,903
	小計	102,903
<b>その他の予算</b>	Global Partnership for Education	76,446,673
	国際移住機関 (IOM)	33,960
	国連合同エイズ計画 (UNAIDS)	12,601,954
	国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR)	6,987,861
	国連安全保安局 (UNDSS)	10,000
	国連開発グループ (UNDG) 共同プログラム	21,421,074
	国連開発計画 (UNDP)	117,327,781
	国連教育科学文化機関 (UNESCO)	683,316
	ジェンダー平等と女性のエンパワーメントのための国連機関 (UN Women)	731,321
	国連環境計画 (UNEP)	29,259
	国連地雷対策サービス部 (UNMAS)	198,301
	国連プロジェクトサービス機関 (UNOPS)	2,423,438
	国連人道問題調整事務所 (OCHA)	216,114,404
	国連人口基金 (UNFPA)	35,974,983
	国連人間の安全保障基金プログラム (UNTFHS)	4,172,395
	国連世界食糧計画 (WFP)	1,345,447
	世界保健機関 (WHO)	7,065,473
	調整	-5,579,716
	小計	497,987,924
	<b>区分別計</b>	<b>498,090,827</b>

## その他の収入 \*

94,074,687

\* その他の収入は、利息収入、調達などを含む。